

ダイバーシティへの取り組み

当社のダイバーシティへの取り組みは、2007年、業界に先駆けてスタートし、これまで女性活躍・外国籍社員や障がい者などを対象にダイバーシティへの取り組みを拡大してきました。

女性活躍推進

キャリアアップミーティングの開催

当社では2007年にF-net「女性総合職ネットワーク」を立ち上げ、これまでにさまざまな課題への取り組みを通じて女性活躍を推進してきました。10年を超える活動の結果、発足当時48名であったメンバーも400名を超える人数となりました。2020年度は女性従業員が作業所で長く働き続けることの難しさを次なる課題と捉え、建築施工系女性総合職キャリアアップミーティングをオンラインで開催し、建築施工経験者の女性従業員計77名の参加のもと年代別に意見交換を行いました。参加者からは、今後のライフイベントやキャリアデザインを描く上で貴重な機会となったとの反響がありました。

人手不足が業界全体の課題となる中、作業所における女性従業員の活躍は当社の経営においても非常に重要な課題と認識し、さらなる女性活躍に向けて、取り組みを進めてまいります。



キャリアアップミーティングの様子

育児・介護支援

子どもを持つ従業員や介護が必要な家族を持つ従業員をサポートすることで業務時間を確保できるよう、さまざまな支援を実施しています。

育児関連補助金制度

2020年10月より、2歳までの子どもを持つ夫婦共働きの従業員に、病児保育、ベビーシッターなどに対する補助金制度を開始しました。

ベビーシッター派遣事業割引券利用

2020年度より、子どもを持つ従業員の業務時間の確保や職場復帰のハードルを下げることを目的に、公益社団法人全国保育サービス協会の承認を受け、ベビーシッター派遣に対する割引券の利用を開始しました。

介護に関するeラーニングの実施

介護と仕事の両立支援として、外部講師を招いたセミナーを毎年実施していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年度はオンラインセミナーとeラーニングを実施しました。

eラーニングでは将来に備え、介護保険の仕組みや介護と仕事の両立のポイントなどを中心に設問を作成し、受講対象者の78%が回答しました。2021年度は介護に関するニーズ調査を行い、その結果に基づいてeラーニングとセミナーを実施する予定です。

障がい者雇用

雇用機会の創出

当社では障がいのある方がいきいきと活躍できる環境の提供と地方貢献を目的に、2020年度より熊本県で農園型の障がい者雇用を開始しました。都市部に比べ就労機会の少ない地方での障がい者雇用は、雇用促進だけでなく、地域の課題解決にも貢献できると考えています。また、継続的なインターンシップの受け入れや障がいに配慮した職場環境整備にも努めています。



農園で収穫された野菜を使用した社員寮の食事



農園内での水耕栽培作業の様子